

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、農業科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 動植物の飼育・栽培、農業経営などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科、生活技術科			面接
<b>共 通 選 抜</b>		20人 (募集定員の50%)		
学力検査:調査書	5 : 5			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は <b>5:5</b> とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特 色 選 抜</b>		20人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の <b>120%</b> の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点  II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求 め る 生 徒 像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、農業機械科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業機械、自動車整備、機械工作などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

## 第 一 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 生活技術科			面接
<b>共 通 選 抜</b>		20人 (募集定員の50%)		
学力検査: 調査書	5 : 5			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は <b>5:5</b> とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特 色 選 抜</b>		20人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第 二 次 募 集 ( 選 抜 方 法 等 )

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点  II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と係わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、生活技術科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業や食物、被服、保育などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			農業科, 農業機械科	面接
<b>共通選抜</b>			20人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点  ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は <b>5:5</b> とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
<b>特色選抜</b>			20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点  II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点  II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ